

音楽科の学びを支えるカリキュラム

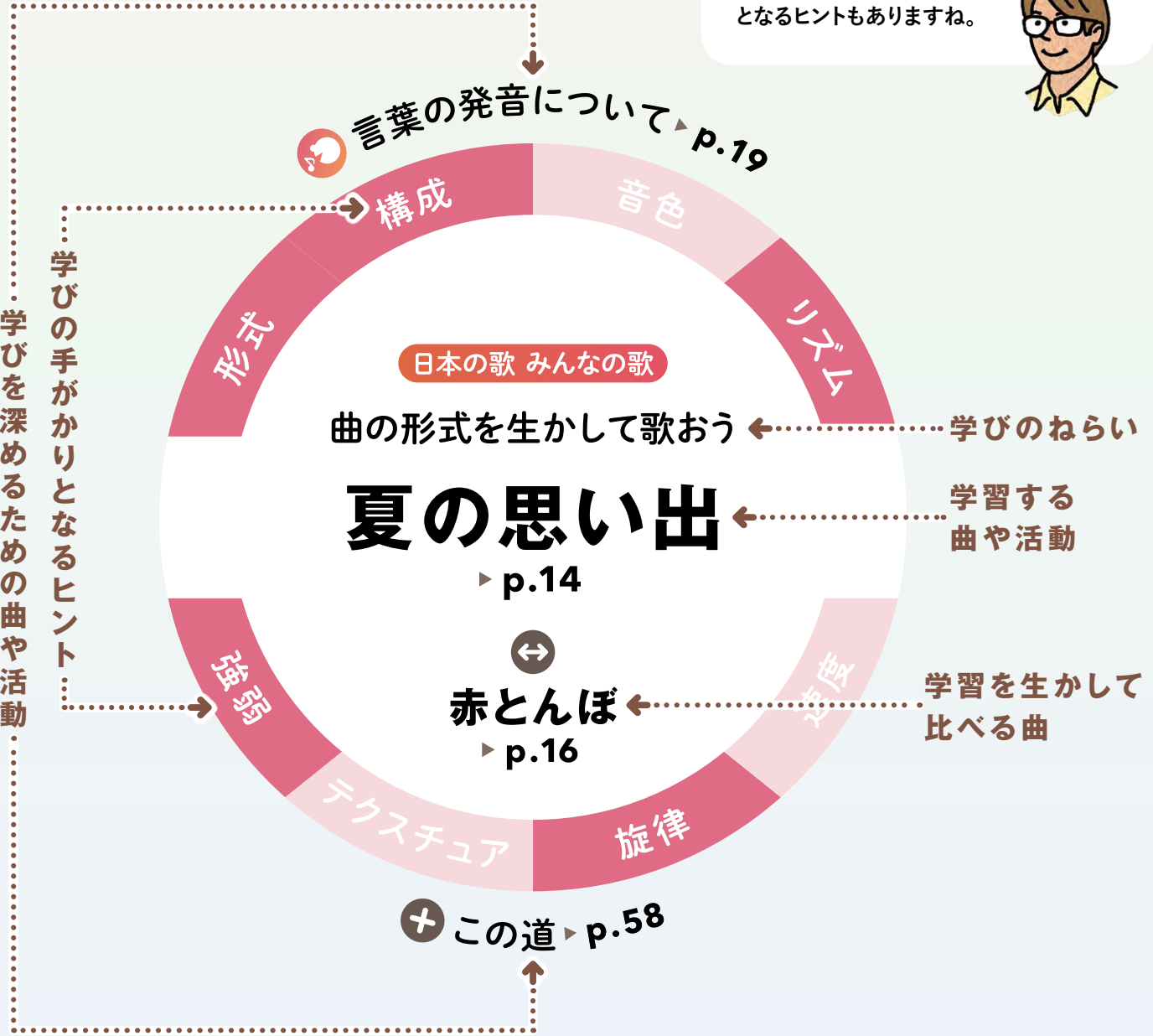
「学びのユニット」

生徒の興味を喚起し関心を高めるとともに、主体的に協働的に学ぶことができるよう、教材の配列を工夫して、学習内容の関連を図りました。全学年を通じて**学びのユニット**として示しました。

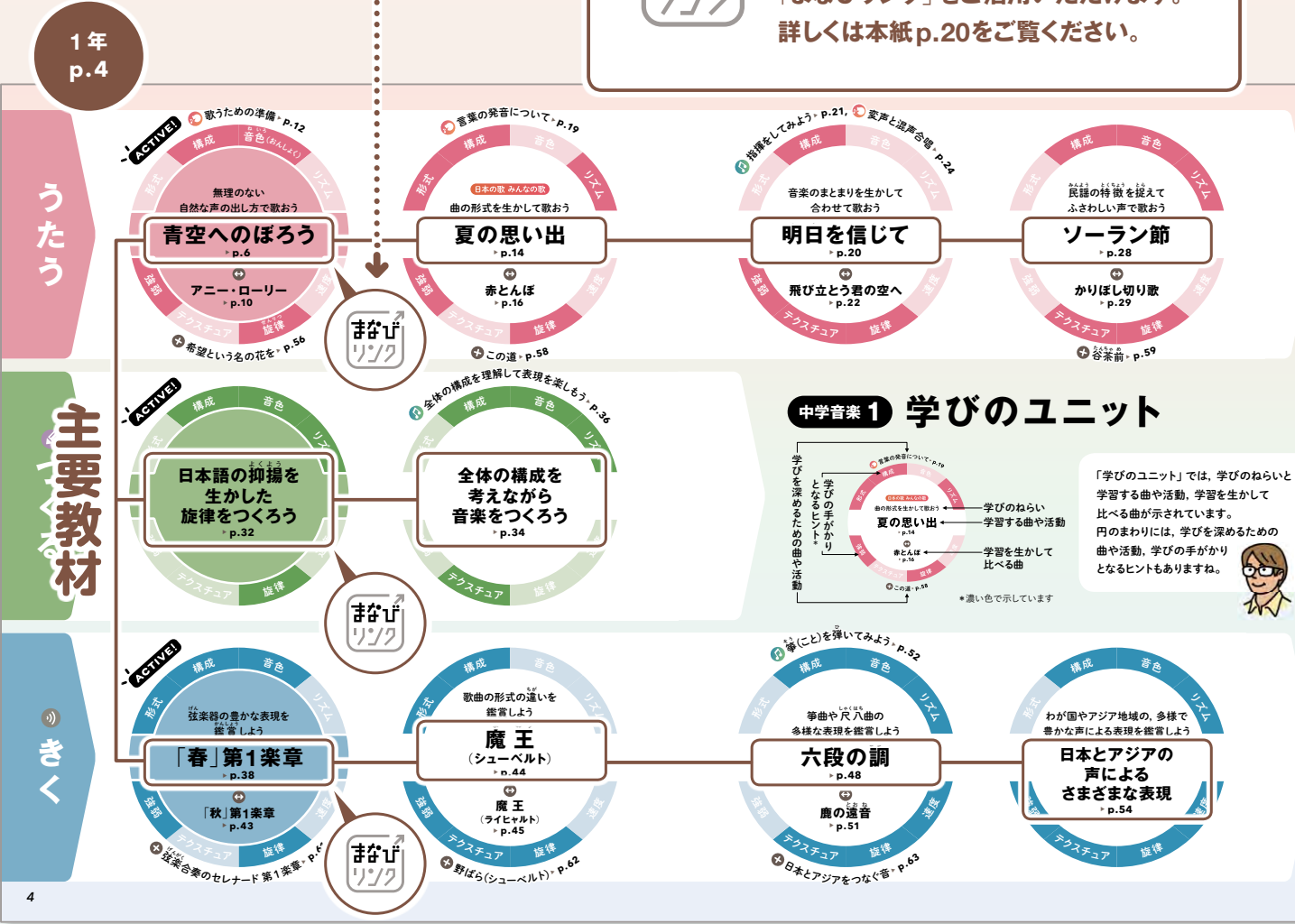
1年

学びのユニット

「学びのユニット」では、学びのねらいと学習する曲や活動、学習を生かして比べる曲が示されています。円のまわりには、学びを深めるための曲や活動、学びの手がかりとなるヒントもありますね。



学習に役立つ情報を集めた
教育出版のウェブサイト
「まなびリンク」をご活用いただけます。
詳しくは本紙p.20をご覧ください。



学びのユニットQ&A

Q

主要教材のみを使った学習はできますか？

A

はい、できます。
「主要教材をじっくり学ばせたい」といった学習への変更は可能です。
主要教材の配置（歌唱表現の場合）
「青空へのぼろう」…歌唱活動の導入
「夏の思い出」…歌唱共通教材
「明日を信じて」…合唱活動の導入
「ソーラン節」…わが国の伝統的な歌唱

Q

「比べてみよう」「深めてみよう」は入れ替えたり変更したりできますか？

A

はい、できます。
生徒や学校の実態に合わせたカリキュラム・マネジメントが可能です。
本紙p.22 カリキュラム・マネジメントを踏まえた**学びのユニット**についてと
p.24 年間指導計画をご参照ください。

23

年間指導計画

1年を例に、学びのユニットの配当時数(例)、教材、取り扱う主な〔共通事項〕、指導事項、学びのユニットの目標などを一覧に示しました。

学びのユニット モデルプラン 1年



SDGs
〈持続可能な開発目標〉
(→本紙p.39参照)
との関連

**目標4**
質の高い教育をみんなに
学びのユニット(カリキュラム全体)

**目標10**
人や国の不平等をなくそう
日本とアジアをつなぐ音、
日本とアジアの声によるさまざまな表現

**目標5**
ジェンダー平等を実現しよう
歌うための準備、変声と混声合唱

**目標16**
平和と公正をすべての人に
「明日を信じて」「飛び立とう君の空へ」

年間指導計画
(全学年)



期		ユニット	配当時数 (例)	ユニット名(題材名)	教材(◆…主要教材)	ユニットで取り扱う 主な〔共通事項〕	取り扱う指導事項		ユニットの目標(題材の目標)	その他、選択可能な教材(例)
一学期	前期	A	5	無理のない自然な声の 出し方で歌おう	◆青空へのぼろう アニメ・ローリー 校歌	音色, 旋律, 強弱, 構成	表現・ 歌唱	イ-(イ) ウ-(ア) ア	声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解する。 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声, 言葉の発音, 身体 の使い方などの技能を身に付ける。 歌唱表現に関わるイ-(イ)の知識やウ-(ア)の技能を得たり生かしたりしながら, 歌唱表現を創意工夫する。 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら, 歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組む。	希望という名の花を Let's Sing 歌うための準備 ←…………… 
		器楽 リ A	3	タンギングや 左手の奏法を身に付けよう	▶リコーダー ◆オーラ・リー ◆メリーさんの羊 リズム de ゴー しりとり歌 チャイニーズ・ダンス 喜びの歌	音色, リズム, 速度, 旋律, テクスチャ, 強弱, 形式, 構成	表現・ 器楽	イ-(イ) ウ-(ア) ア	リコーダーの音色や響きと奏法の関わりを理解する。創意工夫を生かした表現で演奏するためのタンギングや左手の運指などの技能を身に付ける。 器楽表現に関わるイ-(イ)の知識やウ-(ア)の技能を得たり生かしたりしながら, 器楽表現を創意工夫する。 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら, 器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組む。	
		B	3	日本語の抑揚を生かした 旋律をつくろう	◆日本語の抑揚を 活用する旋律づくり	音色, リズム, 旋律, 構成	表現・ 創作	イ-(ア) ウ ア	音のつながり方の特徴について, 表したいイメージと関わらせて理解する。 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な, 課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付ける。 創作表現に関わるイ-(ア)の知識やウの技能を得たり生かしたりしながら, 創作表現を創意工夫する。 創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら, 創作表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組む。	
		C	3	弦楽器の豊かな表現を 鑑賞しよう	◆「春」第1楽章 「秋」第1楽章	音色, 旋律, 強弱, 形式, 構成	鑑賞	イ-(ア) ア-(ア)	曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。 鑑賞に関わるイ-(ア)の知識を得たり生かしたりしながら, 曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え, 音楽のよさや美しさを味わって聴く。 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら, 曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え, 音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組む。	弦楽合奏のセレナード
二学期		D	3	曲の形式を生かして歌おう	◆夏の思い出 赤とんぼ	リズム, 旋律, 強弱, 形式, 構成	表現・ 歌唱	イ-(ア) ウ-(ア) ア	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声, 言葉の発音, 身体 の使い方などの技能を身に付ける。 歌唱表現に関わるイ-(ア)の知識やウ-(ア)の技能を得たり生かしたりしながら, 歌唱表現を創意工夫する。 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら, 歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組む。	この道 Let's Sing 言葉の発声について
		E	3	構成や全体の まとまりを考えながら 音楽をつくろう	◆擬声語や擬態語を 活用する音楽づくり	音色, リズム, テクスチャ, 構成	表現・ 創作	イ-(イ) ウ ア	音楽素材の特徴及び音の重なり方や反復, 変化, 対照などの構成上の特徴について, 表したいイメージと関わらせて理解する。 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な, 課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付ける。 創作表現に関わるイ-(イ)の知識やウの技能を得たり生かしたりしながら, 創作表現を創意工夫する。 創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら, 創作表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組む。	Let's Try 全体の構成を理解して 表現を楽しもう
		F	3	歌曲の形式の違いを 鑑賞しよう	◆魔王(シューベルト) 魔王(ライヒルト)	旋律, テクスチャ, 強弱, 形式, 構成	鑑賞	イ-(イ) ア-(イ)	音楽の特徴とその背景となる文化や歴史, 他の芸術との関わりについて理解する。 鑑賞に関わるイ-(イ)の知識を得たり生かしたりしながら, 生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え, 音楽のよさや美しさを味わって聴く。 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら, 生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え, 音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組む。	野ばら(シューベルト)
		器楽 リ B	3	右手の運指や 低音の奏法を身に付けよう	▶リコーダー ◆ロング・ロング・アゴー ◆ソナタ K.331 うみ アメージング・グレイス	音色, リズム, 速度, 旋律, テクスチャ, 強弱, 形式, 構成	表現・ 器楽	イ-(イ) ウ-(イ) ア	アルト・リコーダーの音色や響きと奏法との関わりを理解する。創意工夫を生かし, 他の声部の音を聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付ける。 器楽表現に関わるイ-(イ)の知識やウ-(イ)の技能を得たり生かしたりしながら, 器楽表現を創意工夫する。 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら, 器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組む。	
	後期	G	4	音楽のまとまりを生かして 合わせて歌おう	◆明日を信じて 飛び立とう君の空へ 	旋律, テクスチャ, 強弱, 構成	表現・ 歌唱	イ-(ア) ウ-(イ) ア	曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解する。 創意工夫を生かし, 全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付ける。 歌唱表現に関わるイ-(ア)の知識やウ-(イ)の技能を得たり生かしたりしながら, 歌唱表現を創意工夫する。 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら, 歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組む。	Let's Sing 変声と混声合唱 ←……………  Let's Try 指揮をしてみよう
		H	3	箏曲や尺八曲の 多様な表現を鑑賞しよう	◆六段の調 鹿の遠音	音色, リズム, 速度, 旋律, テクスチャ, 構成	鑑賞	イ-(ウ) ア-(ウ)	我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と, その特徴から生まれる音楽の多様性について理解する。 鑑賞に関わるイ-(ウ)の知識を得たり生かしたりしながら, 音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え, 音楽のよさや美しさを味わって聴く。 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら, 音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え, 音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組む。	日本とアジアをつなぐ音 ←……………  Let's Try 箏(こと)を弾いてみよう
		器楽 箏 A	3	箏の基本的な奏法を 身に付けよう	▶箏 ◆さくらさくら 練習曲1 練習曲2	音色, リズム, 速度, 旋律, テクスチャ, 強弱, 形式, 構成	表現・ 器楽	イ-(イ) ウ-(ア) ア	箏の音色と奏法との関わりを理解する。創意工夫を生かした表現で演奏するための右手の使い方や楽譜の読み方などの技能を身に付ける。 器楽表現に関わるイ-(イ)の知識やウ-(ア)の技能を得たり生かしたりしながら, 器楽表現を創意工夫する。 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら, 器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組む。	
		I	3	民謡の特徴を捉えて ふざわしい声で歌おう	◆ソーラン節 かりぼし切り歌	音色, リズム, 旋律, テクスチャ, 構成	表現・ 歌唱	イ-(イ) ウ-(イ) ア	声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解する。 創意工夫を生かし, 全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付ける。 歌唱表現に関わるイ-(イ)の知識やウ-(イ)の技能を得たり生かしたりしながら, 歌唱表現を創意工夫する。 歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら, 歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組む。	谷茶前
三学期		J	3	わが国やアジア地域の 多様で豊かな 声による表現を鑑賞しよう	◆日本とアジアの 声によるさまざまな表現 ・天台声明 ・八木節 ・江差追分 ・ケチャ ・ホーミー ・布農(ブヌン)族の合唱	音色, リズム, 速度, 旋律, テクスチャ, 強弱, 構成	鑑賞	イ-(ウ) ア-(イ)	我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の特徴と, その特徴から生まれる音楽の多様性について理解する。 鑑賞に関わるイ-(ウ)の知識を得たり生かしたりしながら, 生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え, 音楽のよさや美しさを味わって聴く。 鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら, 生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え, 音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組む。	
		器楽 篠	3	篠笛の基本的な 奏法を身に付けて 表現を工夫しよう	▶篠笛 ◆ひらいたひらいた ◆さくらさくら たこたこあがれ	音色, リズム, 速度, 旋律, テクスチャ, 強弱, 形式, 構成	表現・ 器楽	イ-(イ) ウ-(ア) ア	篠笛の音色と奏法との関わりを理解する。創意工夫を生かした表現で演奏するためのかまえ方や音の出し方, 運指などの技能を身に付ける。 器楽表現に関わるイ-(イ)の知識やウ-(ア)の技能を得たり生かしたりしながら, 器楽表現を創意工夫する。 器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら, 器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組む。	